

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議審議期間日程表

◇ 審議期間 9月 5日～9月28日(24日間)

日次	月日	曜	会議別	開会時刻	議事内容	備考
第1日	9月5日	月	本会議	午前10時	1. 再開 2. 審議期間の決定 3. 会議録署名議員の指名 4. 諸般の報告 議会事務局長 5. 議案の上程 提案理由の説明…市長 予算・条例等内容説明 …企画財政課長等 6. 監査委員報告 7. 常任委員会委員及び議 会運営委員会委員の選 任 8. 散会	
第2日	9月6日	火	休	会		
第3日	9月7日	水	休	会	一般質問通告書の提出期限午前11時まで	
第4日	9月8日	木	休	会		
第5日	9月9日	金	休	会		
第6日	9月10日	土	休	会		
第7日	9月11日	日	休	会		
第8日	9月12日	月	本会議	午前10時	質疑・一般質問	
第9日	9月13日	火	本会議	午前10時	一般質問	
第10日	9月14日	水	本会議	午前10時	一般質問・議案の委員会付託	
第11日	9月15日	木	休	会	午前9時	予算決算 常任委員会 (予算審査)
第12日	9月16日	金	休	会	午前9時	総務文教 常任委員会
第13日	9月17日	土	休	会		
第14日	9月18日	日	休	会		
第15日	9月19日	月	休	会		敬老の日
第16日	9月20日	火	休	会	午前9時	産業厚生 常任委員会 ※台風のため23日に変更

第17日	9月21日	水	休	会	午前9時		予算決算 常任委員会 (決算審査)
第18日	9月22日	木	休	会			秋分の日
第19日	9月23日	金	休	会	午前9時		予算決算 常任委員会 (決算審査)
第20日	9月24日	土	休	会			
第21日	9月25日	日	休	会			
第22日	9月26日	月	休	会			
第23日	9月27日	火	休	会			
第24日	9月28日	水	本	会	議	午前10時	1. 委員長報告 2. 質疑・討論 3. 採 決 4. 議員派遣 5. 散 会

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議委員会付託議案一覧表

◇ 予算決算常任委員会（28.9.14付託）

番 号	件 名
議案 第52号	平成28年度土佐清水市一般会計補正予算（第3号）について
第53号	平成28年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について
第54号	平成28年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第1号）について
第55号	平成28年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第1号）について
第56号	平成27年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算の認定について
第57号	平成27年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第58号	平成27年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
第59号	平成27年度土佐清水市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
第60号	平成27年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第61号	平成27年度土佐清水市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第62号	平成27年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計歳入歳出決算の認定について
第63号	平成27年度土佐清水市水道事業会計歳入歳出決算の認定について
第64号	平成27年度土佐清水市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
第71号	平成28年度土佐清水市一般会計補正予算（第4号）について

◇ 総務文教常任委員会（28.9.14付託）

番 号	件 名
議案 第65号	土佐清水市関西学院大学入学準備金貸与条例の制定について
第66号	土佐清水市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について
第69号	高知縣市町村総合事務組合理約の変更について

◇ 産業厚生常任委員会（28.9.14付託）

番 号	件 名
議 案 第 6 7 号	土佐清水市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
第 6 8 号	字の区域及び名称の変更並びに字の廃止について
第 7 2 号	工事委託協定の締結について

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議議案等件名及び議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（市長提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
報告 第14号	専決処分した事件の報告について（訴えの提起について）	9. 28	—	—
議案 第52号	平成28年度土佐清水市一般会計補正予算（第3号）について	9. 5	9. 28	原案可決
第53号	平成28年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
第54号	平成28年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
第55号	平成28年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
第56号	平成27年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	認定
第57号	平成27年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第58号	平成27年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第59号	平成27年度土佐清水市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第60号	平成27年度土佐清水市指定介護老人福祉施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第61号	平成27年度土佐清水市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第62号	平成27年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第63号	平成27年度土佐清水市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
第64号	平成27年度土佐清水市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	〃	〃	原案可決

第65号	土佐清水市関西学院大学入学準備金貸与条例の制定について	9. 5	9. 28	原案可決
第66号	土佐清水市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
第67号	土佐清水市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
第68号	字の区域及び名称の変更並びに字の廃止について	〃	〃	〃
第69号	高知縣市町村総合事務組合理約の変更について	〃	〃	〃
第70号	土佐清水市立中央公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	9. 5	〃
第71号	平成28年度土佐清水市一般会計補正予算（第4号）について	9. 14	9. 28	〃
第72号	工事委託協定の締結について	〃	〃	〃
同意案 第2号	監査委員の選任について	9. 5	9. 5	同意
第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	9. 28	9. 28	〃

◇ 今会議提出分（委員会及び議員提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議会 議案第 6号	選挙制度改革における合区の解消を求める意見書の提出について	9. 28	9. 28	原案可決
第 7 号	子どもの貧困対策の推進と強化を求める意見書の提出について	〃	〃	〃

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議意見書議決結果一覧表

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議会案第6号	選挙制度改革における合区の解消を求める意見書の提出について	9.28	9.28	原案可決
市議会案第7号	子どもの貧困対策の推進と強化を求める意見書の提出について	〃	〃	〃

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議選任事項表

事 項		選任月日	方 法	人員	氏 名
議 長		9. 5	選挙(当選)	1	仲田 強
副 議 長		9. 5	選挙(当選)	1	西原強志
常任委員会	予算決算	9. 5	指名(委員会条例第7条第1項規定)	11	田中耕之郎 岡本 詠 細川博史 前田 晃 浅尾公厚 森 一美 小川豊治 西原強志 永野裕夫 岡崎宣男 武藤 清
	総務文教	9. 5		6	田中耕之郎 浅尾公厚 小川豊治 森 一美 岡崎宣男 武藤 清
	産業厚生	9. 5		5	岡本 詠 細川博史 前田 晃 西原強志 永野裕夫
議会運営委員会		9. 5	指名(委員会条例第7条第1項規定)	5	田中耕之郎 岡本 詠 浅尾公厚 永野裕夫 岡崎宣男
常任委員会・議会運営委員会 の委員長・副委員長		9. 5	委員会互選	各1	委員会 委員長 副委員長 予算決算 岡本 詠 浅尾公厚 総務文教 田中耕之郎 小川豊治 産業厚生 前田 晃 細川博史 議会運営 永野裕夫 岡崎宣男
監査委員		9. 5	同意	1	森 一美 (土佐清水市下ノ加江2763番地) 昭和24年7月12日生
固定資産評価審査 委員会委員		9. 28	同意	1	川渕洋明 (土佐清水市下ノ加江986番地) 昭和26年12月9日生

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議一般質問通告一覧表

◇一般質問

順位	質問者	質問内容
1	7番 小川豊治君  (一問一答)	1 市斎場の施設充実と進入道路の改良について ○トイレの改善についての取り組みの経過 ○整備の見込みについて ○進入道路（市道大碓2号線）の改良について ○現状認識は ○今後の改良計画は
		2 地域医療体制と介護予防について ○疾病者の状況について ○各種検診の受診状況について ○無医地区について ○介護予防の取り組みについて ○今後の施設改修計画は
2	6番 森一美君  (一問一答)	1 ドローンの有効活用について ○研修会は大成功 ○今後の活用計画について ○市民も操縦等の技能研修に参加できないか ○締結した協定の内容について ○幡多全体で活用できるように
		2 災害用備蓄食糧の状況について ○市の備蓄状況について ○市民の備蓄状況は把握しているか ○官民一体で備えるべきではないか ○もっと危機意識の高揚を
		3 国保の現状と対策について ○国保の現状について ○県管理に移行するまでの計画は ○税率アップも視野に
		4 公衆トイレの設置について ○観光客や歩き遍路の利便性を考えて ○市内の環境を考慮して

3	4 番 前田 晃君 (一問一答)	1 小学校の統合問題について ○取り組みの経過 ○4校統合断念・2校先送りの理由 ○今後の取り組み ○幡陽小と足摺岬小の耐震化について
		2 介護保険制度について ○「補足給付」について ・「補足給付」とは(制度・変更された点) ・「補足給付」打ち切り・縮小の影響 ○市独自の対策について ・介護保険見直しの動向 ・制度の不備を補う対策を ○社会保障費の財源について
		3 土佐清水ホールディングス(株)の経営に関わって ○土佐食(株) ・平成27年度決算について ・特別損失と役員の実任について ○(株)土佐清水元気プロジェクト ・平成27年度決算について ・事業の見通しについて
4	5 番 浅尾公厚君 (一問一答)	1 住宅の耐震化について ○熊本地震後の耐震診断申請の増加について ○耐震診断から耐震設計へ耐震改修に必要な日数は ○迅速な対応を
		2 避難準備情報、避難勧告、避難指示について ○台風10号による被害状況からみた、土佐清水市の避難準備情報、避難勧告、避難指示の基準について ○避難準備情報、避難勧告、避難指示を出した後の受け入れ体制について ○住民への周知は
		3 三崎保育園高台移転について ○平成28年8月31日の三崎保育園高台移転の新聞報道について ○三崎保育園高台移転について ○高台移転後の三崎保育園の活用について

5	<p style="text-align: center;">8 番</p> <p style="text-align: center;">西原強志君</p> <p style="text-align: center;">(一問一答)</p>	<p>1 財政健全化対策への取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校給食センターの施設整備に伴う今後の運営について</li> <li>○特別養護老人ホームしおさいの運営方針等について</li> <li>○清水第三土地区画整理事業の進捗状況等について</li> <li>○人口減少に伴う普通交付税の大幅な減額による財政への影響について</li> </ul>
		<p>2 水道事業の運営に伴う今後の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○収益的収支の改善策と今後の取り組みについて</li> <li>○水道料金の改定について</li> </ul>
6	<p style="text-align: center;">3 番</p> <p style="text-align: center;">細川博史君</p> <p style="text-align: center;">(一問一答)</p>	<p>1 市長公約の達成と土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第七次土佐清水市総合振興計画の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市長公約の達成状況について</li> <li>○市長公約と土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第七次土佐清水市総合振興計画との関連性</li> <li>○市長公約の実現と土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第七次土佐清水市総合振興計画の推進にあたって</li> <li>○市長公約の実現に向けた思いと土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第七次土佐清水市総合振興計画の着実な実行に向けた決意表明</li> </ul>
		<p>2 集落活動センターの取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人口減少が進展していく地域において、地域での支え合い活動を今後どのようにしていくのか</li> <li>○集落活動センターとは、どのようなものか</li> <li>○本市における取り組み内容は</li> <li>○地域の支え合いの拠点となる集落活動センターの設立に向けた市長の思いは</li> </ul>

7	<p>2 番</p> <p>岡本 詠君</p> <p>(一問一答)</p>	<p>1 地域包括ケアシステムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民への周知について</li> <li>○市民の認知度について</li> <li>○アンケート調査について <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのようなことがわかりましたか</li> <li>・記名での調査を</li> </ul> </li> <li>○ボランティア活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動状況は？</li> </ul> </li> <li>○定期巡回・随時対応型訪問介護看護について</li> <li>○在宅医療・介護連携の推進について</li> <li>○交流活動の促進について <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生型サービス拠点について</li> <li>・世代間交流について</li> <li>・あったかふれいあセンター事業について</li> </ul> </li> <li>○認知症高齢者支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症カフェについて</li> <li>・認知症ケアパスについて</li> <li>・認知症徘徊情報共有システムについて</li> </ul> </li> <li>○権利擁護について</li> <li>○経済的支援について</li> <li>○高齢者の尊厳について</li> <li>○進捗状況について</li> <li>○市長の考える地域包括ケアシステムとは？</li> </ul>
8	<p>1 番</p> <p>田中耕之郎君</p> <p>(一問一答)</p>	<p>1 本市の財政運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地方交付税の減額について</li> <li>○基金の運用について</li> </ul> <p>2 本市の水産業について</p>
9	<p>10 番</p> <p>岡崎宣男君</p> <p>(一問一答)</p>	<p>1 職員の降任処分の取り消しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育委員会の職務権限について地方自治法の観点から問う</li> <li>○出向職員の身分関係について具体的に問う</li> <li>○地方教育行政の組織及び運営に関する法律から教育委員会の職務権限について問う</li> <li>○情報公開で得た文書から疑問点を問う</li> <li>○文書管理は適正に行われているか問う</li> <li>○教育委員会のあり方について問う</li> <li>○本件の反省点・教訓について問う</li> <li>○市長の処分を取り消しになった事件はあるか</li> <li>○人事委員会の裁決書では任免権の分立制度趣旨から逸脱しているとあるが、いかがお考えか</li> <li>○今後の事故防止策について提案する</li> </ul>

<p>10</p>	<p>12番 武藤 清君 (一問一答)</p>	<p>1. 観光振興 ○竜串・足摺岬、両地域の再整備について (竜串地区) ・竜串集団施設地区ビジターセンター（仮称） ・「爪白キャンプ場」再整備 ・新足摺海洋館 (足摺岬地区) ・県道27号線足摺岬公園線岬先端部改良について ・展望所の改修 ・足摺岬灯台付近の整備</p>
-----------	---------------------------------	---

平成28年土佐清水市議会定例会9月会議意見書（全文）

市議会議案第6号

選挙制度改革における合区の解消を求める意見書の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

平成28年 9月28日

議長 仲 田 強 様

提出者	岡崎 宣男
賛成者	田中耕之郎
	岡本 詠
	前田 晃
	浅尾 公厚
	小川 豊治
	西原 強志
	永野 裕夫

## 選挙制度改革における合区の解消を求める意見書

選挙区定数を10増10減した改正公職選挙法に基づく参議院選挙の投票が、本年7月10日に高知・徳島と鳥取・島根の2合区で行われました。

この合区による参議院選挙については、当該地域の自然環境や文化・歴史さらに県民性の違いなどが危惧されながらも、憲法第14条「すべての国民は法の下に平等である」と第43条「両議院は全国民を代表する選挙された議員で組織する」に基づく選挙制度の現状との整合性、いわゆる「一票の格差論議」による選挙制度改革のもと、今回の2合区による参議院選挙が挙行されたところです。

しかしながら当初から心配していたとおり、2県をまたぐ選挙であるがゆえに、候補者などのかかわり合いが薄く関心度についても低いことから、結果として投票率も低調という結果となりました。

また、自分が居住している県から代表を出せなくなり、地方の声が国政に届きにくくなるという不安の声も強くなっています。

よって、選挙制度改革における合区を速やかに解消し、参議院議員については都道府県の代表的な位置づけとすることを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成28年 9月28日

土佐清水市議会議長 仲田 強

内閣総理大臣 安倍晋三 殿  
衆議院議長 大島理森 殿  
参議院議長 伊達忠一 殿  
総務大臣 高市早苗 殿

市議会議案第7号

子どもの貧困対策の推進と強化を求める意見書の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

平成28年 9月28日

議長 仲田 強 様

提出者	武藤 清
賛成者	岡本 詠
	前田 晃
	小川 豊治
	西原 強志
	永野 裕夫
	岡崎 宣男

## 子どもの貧困対策の推進と強化を求める意見書

日本の子どもの相対的貧困率は16.3%（2014年発表）で、6人に1人が貧困状態にあります。特に、ひとり親世帯の相対的貧困率は54.6%で、2人に1人強が貧困状態にあり、先進国で最悪の水準です。

貧困の連鎖を断つことを目的とする「子どもの貧困対策推進法」が施行され、国が教育や保護者の就労、経済支援等を総合的に進める大綱を策定して2年がたちます。地方自治体は地域の状況に応じた施策に取り組み始めていますが、大半の自治体がその基礎となる実態調査を行っていないのが実態です。

経済的貧困は生活資源の不足にとどまらず、子どもの健康、成長・発達、学力・進学、家族関係・人間関係、精神保健など、さまざまに影響を及ぼし、子どもの将来のみならず、社会の安定にも深くかかわっています。

子どもたちが自分の可能性を信じ、未来を切り拓いていけるようにするためには、同法の意義を十分に踏まえ、国の予算を確保し、問題の解決に向けて対策を行う必要があります。

よって、子どもの貧困対策の推進と強化のため政府に対し下記事項について早急に取り組むことを強く要望します。

### 記

1. 生活保護基準の引き下げにより、最も保護費が下がったのは子育て世帯です。生活保護基準の引き下げを中止し、子育て世帯や就学援助に影響しないよう、政策支援を強化すること。
2. 子どもの医療費助成制度を全国一律の制度として早急に整えること。
3. 公営住宅法施行令にならい、保育料、幼稚園授業料、学童保育利用料など所得基準のある給付やサービスについて寡婦（寡夫）控除が適用されるように所得税法を改正すること。
4. 地方自治体が「子どもの貧困」把握のための実態調査を実施し、貧困対策について計画策定ができるよう、調査の実施や分析についての支援、財政支援などを行うこと。地方自治体の調査、取り組みなどのフォローアップを徹底し、国の総合的な対策に生かすこと。
5. 子どもの貧困解消に取り組むNPO法人などが、地域で行っている子ども食堂、学習支援などの活動を支える仕組みを強化すること。子どもの貧困対策に取り組む民間の活動を官民一体で支援する「子どもの未来応援基金」については真に有効な活用ができるようあり方を見直すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成28年 9月28日

土佐清水市議会議長 仲田 強

内閣総理大臣	安 倍 晋 三 殿
衆議院議長	大 島 理 森 殿
参議院議長	伊 達 忠 一 殿
総務大臣	高 市 早 苗 殿
財務大臣	麻 生 太 郎 殿
文部科学大臣	松 野 博 一 殿
厚生労働大臣	塩 崎 恭 久 殿
内閣府特命担当大臣	加 藤 勝 信 殿

(少子化対策, 男女共同参画)

## 議員派遣の件

平成28年 9月28日

地方自治法第100条第13項及び土佐清水市議会会議規則第167条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

### 1. 高知縣市議会議長会視察研修

- (1) 目的 「共同利用型自治体クラウド事業への取り組み」についての研修
- (2) 派遣場所 高石市他
- (3) 期間 平成28年10月24日～25日（1泊2日）
- (4) 派遣議員 副議長 西原 強志

### 2. トップセミナー

- (1) 目的 活力ある地域社会の構築を目指し、自治体運営に係る経営戦略について理解を深めるため
- (2) 派遣場所 高知市
- (3) 期間 平成28年10月27日
- (4) 派遣議員 副議長 西原 強志

### 3. 四国西南地域議長懇談会

- (1) 目的 四国西南地域の開発を促進するため地域の問題について研究協議し、これの実現に努め、地域住民の経済的・社会的地位向上を図ること
- (2) 派遣場所 八幡浜市
- (3) 期間 平成28年11月14日
- (4) 派遣議員 副議長 西原 強志

#### 4. 幡多三市議会議員研修会

(1) 目的 幡多三市の市議会議員が産業、経済、交通、文化及び観光の振興を図るため、研修を実施し、もって地域の発展に資することを目的とする。

(2) 派遣場所 宿毛市

(3) 期 間 平成28年11月24日

(4) 派遣議員 田中耕之郎 岡本 詠 細川 博史 前田 晃  
浅尾 公厚 森 一美 小川 豊治 西原 強志  
永野 裕夫 岡崎 宣男 武藤 清